

仮設トイレ

ドント・コイ 洋式・身障者対応型 トイレ組み立て手順



重 量	約 50kg
便槽容量	255 リットル

2016年7月作成

1 部品名称

部品(本体)

				
架台&脚 (便槽付き)	蓋	天井桟 (3本)	ポール (12本)	袖金具 (左右各1個)
				
アーム (6本)	アングル	フラットバー	カーテンレール	カーテン
				
テント	便均しバー	ペーパー	取扱説明書	部品箱

部品箱(内容物)

				
パッカー	延長ホース	オーレス	接続パイプ	ホースバンド
				
ペーパーホルダー	照明ホルダー	固定用ロープ	ペグ (4本)	表示板
				
結束バンド (4本)	バックル (2個)	予備ロープ	梱包状態	

※部品及び部品箱内容物については、仕様により異なる場合があります。

2 組み立て

1. 箱の中から部品をすべて出して並べる。



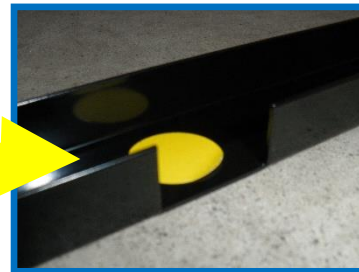
2. 架台を裏返して脚を差し込む。



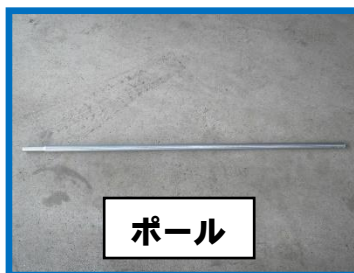
3. 架台を裏返して便槽を広げ、中にある便槽押さえバーを広げる。



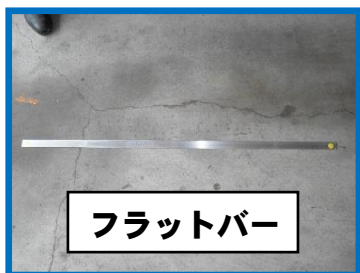
4. 袖金具を左右延ばす。このとき赤色シールが後側になるように、また、切込みが入っている部分（黄色シール）が内側で向き合うように置く。



5. 架台とアングルの赤シール部分の穴を合わせ、その上からポールを差し込む。ポールは先が細くなっている部分が上向き。



6. 袖金具の黄色シールにフラットバーをおく。



7. 正面シールの貼ってある方が手前になるように、架台をフラットバーの上に乗せる。



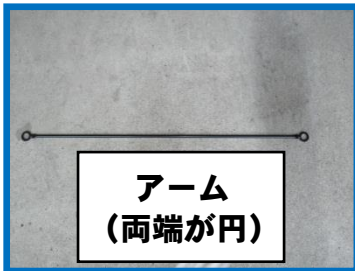
8. 袖金具の穴に、先が細くなっている部分が上向きになるようにして、ポールを差し込む。



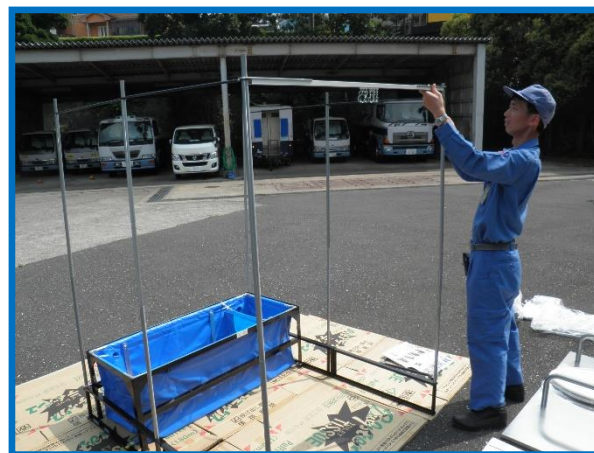
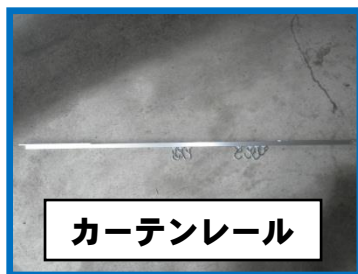
9. 同様にポールの上に、残りのポールを差し込む。この時も、細くなっている部分を上にする。



10. ポール上部をアームで左右2本ずつ繋ぐ。



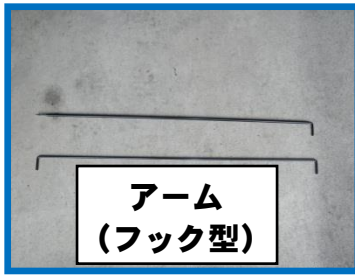
1 1. カーテンレールを正面手前に差し込む。(レールの付いている方が下向き。)



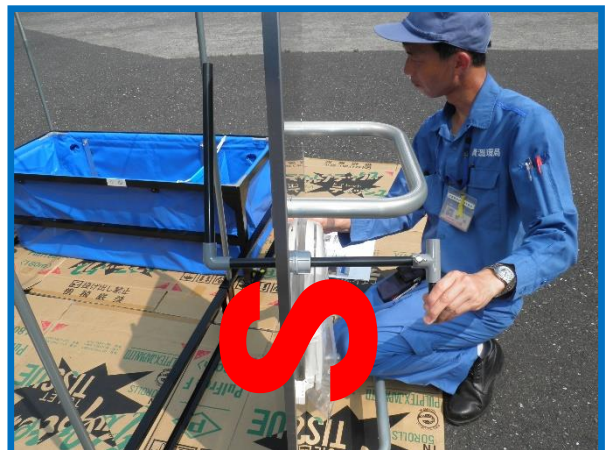
1 2. 天井棧を3本差し込む。



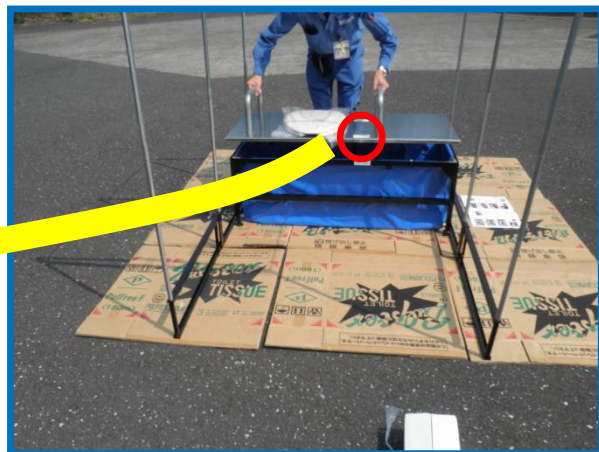
1 3. フック型アームを天井棧の中央上につなげるように差し込む。



1 4. 蓋に便均しバーを取り付ける。蝶ねじをゆるめて取手部分を取り外し、取手が付いていた方を蓋裏から穴に通し、S字になるように取手を取り付ける。



15. 正面シールが手前になるように、蓋を架台の上に置く。



16. カーテンを広げパイプを上下一体に繋げる。



17. カーテンをレールのフックにかける。この時、ポケットが付いている方が外側になる。ポケットに表示板を入れる。

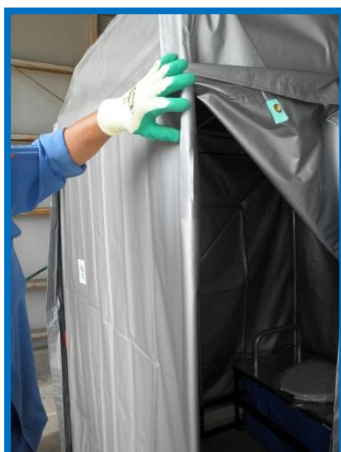
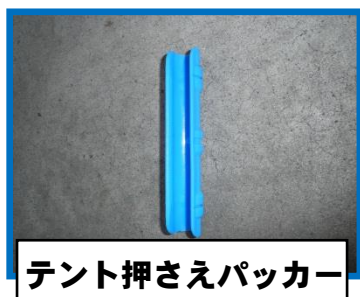


18. テントを広げ、背部からフレーム全体にかぶせる。この時、三角メッシュ布部分が正面となる。



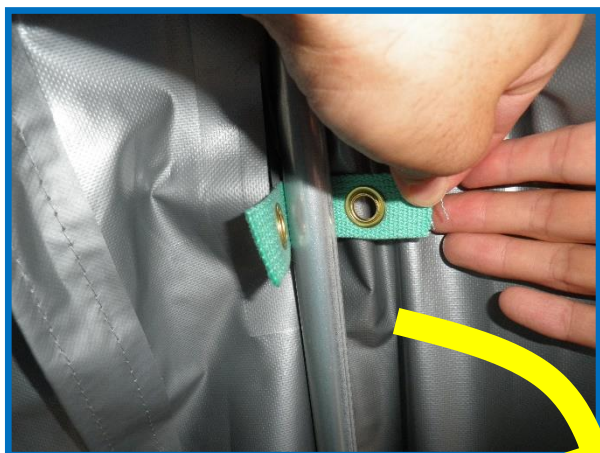
19. テント押さえパッカーをはめ込む。(8箇所)

カーテンと重なる部分は、カーテンを閉じて右端の余った部分をポールに巻き付けて、テントがその上にくるようにパッカーで押さえる



20. テントの中にある布バンドを、ポールに結束バンドでとめる。(4箇所)

カーテンと重なる部分は、カーテンの切れ目に布バンドを通し結束バンドでとめる。

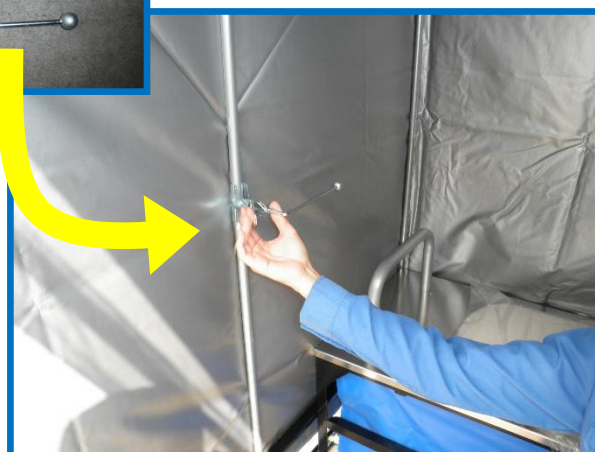


21. 照明ホルダーを天井棧に、ペーパーホルダーをポールに、クリップではさんで取り付け。

照明ホルダー



ペーパーホルダー



22. 部品箱に入っている固定具（ペグや固定用ロープ）で全体を固定して完成。



鍵のかけ方

①		
<p>ドアカーテンを閉め、カーテン金具をボールにはめます。</p>		
②		↓
<p>ハンドルを180度回転させ、ボールに固定します。</p>		
③		↓
<p>赤い印が上に来たら鍵が掛かっています。</p>		